

MOMAW コレクション

版画と美術散歩

第3期 マティス『ジャズ』と—^{こうはん}孔版の小道

A Walk Through Art with Prints—The Path of Stencil Printing

2026年10月24日(土)～11月29日(日)



①アンリ・マティス 『ジャズ』より『ナイフ投げの男』1947年 和歌山県立近代美術館蔵

版画は当館にとって重要なコレクションの柱です。しかし、素材が光に弱いために長期間の展示はできず「あの作品にはいつ会えるのだろう」と待ってくださる方も少なくありません。今年度はまず、「版画と美術散歩」として4期に分けて「名品」を順に出品する計画を立て、その作品から発展する展示を試みます。第3期は、アンリ・マティスの版画集『ジャズ』を道案内として、「孔版」による作品の世界をご覧いただきたいと思います。

『ジャズ』は孔版(ステンシル)による作品です。孔版は、版にあけた^{あな}孔からインクを通して刷る技法で、染織技術から発展しました。マティスは1930年代の大壁画《ダンス》制作の時に構図を検討するために切り紙絵を始め、その晩年には重要な制作方法とするようになりました。彼は、孔版によって、切り紙絵の「はさみによるデッサン」と、絵具を混ぜて作った色の表現ができるかを、この版画集で実験しました。

第二次世界大戦後、1951(昭和26)年にサンフランシスコ講和条約が日本と連合国の間で結ばれ、日本は主権を回復します。国際的な文化交流が始まり、海外の同時代美術を紹介する展覧会も次々に開催されました。なかでも版画に影響を与えた展覧会として、マティス展(1951年)、ピカソ展(1951年)、ブラック展(1952年)が挙げられます。これらの展覧会では、パントル・グラビュール「画家にして版画家」であった彼らの仕事によって、版画が画家の重要な仕事として紹介され、創造的な価値を改めて示しました。『ジャズ』も、そのマティス展で紹介された作品です。



②アンリ・マティス 『ジャズ』より『イカロス』1947年 和歌山県立近代美術館蔵

孔版の中で、近代日本でとくに発達した技法が^{とうしゃばん}謄写版でした。エジソンの発明をもとに改良された謄写版は、コピー機のように手軽に印刷物を作れる事務用品として、明治以降、官庁や会社、学校などに普及し「ガリ版」と呼ばれて親しまれました。そして、謄写版に出会った青年たちが、同時代の一般的な印刷術をしのぐ水準まで、その質を高めていく動きが始まっていました。『ジャズ』は、彼らをさらに創造的な制作に向かわせるきっかけとなりました。

同じく孔版の一種であるシルクスクリーンも、戦後普及した技法です。もとは看板の制作に使われていましたが、版の布目を通してインクを押しだし、刷る方法です。アメリカの進駐軍がこれによってポスターなどを作り、その印刷工場で学んだ日本人が普及させようと試みました。少部数の鮮やかな印刷物を得意とする孔版印刷工房では、デザイナーたちが制作し、展覧会へも出品したことで版画の技法として定着していきました。さまざまなきっかけから生まれ、広がった孔版画の多様なありかたをご覧ください。

お問い合わせ先

和歌山県立近代美術館

学芸担当：植野比佐見 広報担当：村井

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14

T E L : 073-436-8690

F A X : 073-436-1337

E-MAIL : press@momaw.jp W E B : <https://www.momaw.jp>



WEB

開催概要

- 展覧会名** MOMAW コレクション 版画と美術散歩
第3期 マティス『ジャズ』と一孔版の小道
主催 和歌山県立近代美術館
会場 和歌山県立近代美術館 1階展示室
会期 2026年10月24日(土)～11月29日(日)
開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)
休館日 月曜日(祝休日の11月23日は開館)、11月24日(火)
観覧料 一般400(300)円、大学生250(200)円
 * ()内は20名以上の団体料金
 * 高校生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料
 (障害者の方の介護者の方も無料になる場合があります)
 * 11月14日(土)、15日(日)は「関西文化の日」として無料
 * 11月22日(日)は「和歌山県ふるさと誕生日」として無料
 * 10月24日、11月28日(毎月第4土曜日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料
 * 本展チケットで「MOMAW コレクション 絵画と彫刻」も観覧可能
 * 同時期に開催の「鈴木崇 もののをかし」チケットで本展観覧可能



⑤村井正誠《母と子》1956年
和歌山県立近代美術館蔵



⑥村井正誠《いもむし》1973年
和歌山県立近代美術館蔵

主な出品作品

掲載用画像については広報担当にお問合わせください。
文字のせ、トリミング等はお遠慮ください。



③若山八十氏《風》1975年 和歌山県立近代美術館蔵



④若山八十氏《妖》1963年 和歌山県立近代美術館蔵



⑦清水武次郎《少女》1948年 和歌山県立近代美術館蔵



⑧清水武次郎《考える鳥》1959年 和歌山県立近代美術館蔵



⑩福井良之助《静物》不詳 和歌山県立近代美術館蔵



⑨福井良之助《小さな世界》1957年
和歌山県立近代美術館蔵

関連事業

- 担当学芸員によるレクチャー** *要観覧券
日時: 11月7日(土)、11月21日(土)
 各日14時～1時間程度

同時期に開催の展覧会

- 鈴木崇 もののをかし**
 10月14日(水)～2027年2月11日(木・祝)
MOMAW コレクション 絵画と彫刻
 8月4日(火)～2027年1月11日(月・祝)
県立博物館(とたり)の展覧会
企画展 くらひらくー博物館の蔵仕事事例集ー
 10月10日(土)～12月6日(日)